

2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース

パラオ共和国独立 25 周年記念

レース公示 (Notice of Race) Ver. 2

2019 年 12 月 23 日

※本レース公示は、2019 年 2 月 1 日に掲示したレース公示に 12 月 23 日までの変更通知を反映させたものです。

【開催期間】 2019 年 12 月 29 日 (日) ~2020 年 1 月 20 日 (月)

【開催地】 横浜港~パラオ共和国・コロール島沖

【共同主催団体】 公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 外洋三崎

(順不同) 公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 外洋東京湾

公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 三浦外洋セーリングクラブ

公益財団法人 日本セーリング連盟 加盟団体 外洋湘南

神奈川県セーリング連盟

公益財団法人 日本セーリング連盟 (承認番号 2019-36)

上記、各団体による共同主催とする。

【運営】 2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース実行委員会

【後援】 パラオ共和国

外務省

環境省

文部科学省

横浜市

United States Coast Guard

【協力】 藤木企業株式会社

(順不同) 株式会社ブリッジフィールズパートナーズ

株式会社大和地所グループ

公益財団法人マリンスポーツ財団

アイコム株式会社

古野電気株式会社
ソフトバンク株式会社
ヤンマー株式会社
株式会社ありあけ
株式会社横浜岡田屋
株式会社むらせ
横浜港木材倉庫株式会社
横浜ベイサイドマリーナ株式会社
横浜港ボート天国推進連絡協議会
株式会社ハリケーン
株式会社マリンサービス児嶋
アクア船舶鑑定株式会社
学校法人 逗子開成学園
丸玉運送株式会社
横浜テクノタワーホテル
株式会社ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル
キャノンマーケティングジャパン株式会社
一般社団法人グローバル人材育成推進機構
Palau Pacific Resort
グローバルサービス株式会社
株式会社 Qvou
国立研究開発法人 海洋研究開発機構
株式会社 舵社
株式会社東宏
リスト株式会社
株式会社ケーエムシーコーポレーション
ヤマハ発動機株式会社
鈴江コーポレーション株式会社

- ・ 本公示では以下、「2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース 実行委員会」を「実行委員会」、「2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース レース委員会」を「レース委員会」、「2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース プロテスト委員会」を「プロテスト委員会」と表記する。

1. 適用規則

1-1 セーリング競技規則 2017-2020（以下 RRS）に定義された規則。

ただし、日没から日の出までの間は RRS 第 2 章に代わって、海上における衝突の予防のための国際規則（IRPCAS）を適用する。レース期間の公式の日没および日の出の時刻は、帆走指示書に記載する。

1-2 IRC 規則 2019 Part A、B および C。

1-3 ORC Rating Systems 2019。

1-4 JSAF 外洋レース規則 2009。

1-5 THE WORLD SAILING OFFSHORE SPECIAL REGULATIONS for 2018 – 2019 for Race Category 1 Monohulls or Category 1 Multihulls。

1-6 2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース特別規定（別紙 1 参照）。

1-7 NoR の規則での [DP] と記された項目は、その規則違反に対する失格に変わる罰則としてプロテスト委員会の裁量によりペナルティーを失格より軽減することができることを意味する。

1-8 NoR の規則での [NP] と記された項目は艇からの抗議、救済の要求の根拠にはならない。これは RRS 60.1(a)を変更している。

1-9 NoR の言語間で矛盾が生じた場合には、日本語文が優先する。

2. 広告 [DP][NP]

参加艇が独自に広告を個人用装備や艇または艇にある物に表示しようとする場合、World Sailing 広告規定 20.3 の規定に従っていること。

なお、主催者による広告もしくはスポンサーによる広告契約が存在する場合、World Sailing 広告規定 20.4.1 の規定に基づき所定の箇所に物質（ステッカー、旗、その他）を表示する義務があり、ブームの前方から 20%までの部分は主催者が選択したスポンサー広告のために使用する場合がある。

3. 参加資格

3-1 参加艇

- 1) THE WORLD SAILING OFFSHORE SPECIAL REGULATIONS for 2018 – 2019 for Race Category 1 Monohulls or Category 1 Multihulls を満たしていること。ただし、2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース特別規定によって変更している場合はそちらを優先する。
- 2) 2019 年度 JSAF へ登録しているモノハルもしくはマルチハルのヨット。海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに登録しているモノハルもしくはマルチハルのヨット。
- 3) 日本の登録艇は、有効な船舶検査証を有する艇、海外艇は自国の法律の参加基準を満たしている艇。
- 4) IRC ディビジョンもしくは ORC ディビジョンにエントリーする場合は、有効な IRC 証書または ORC 証書を取得している艇。
- 5) LH または LOA が、9m 以上の艇、もしくはレース委員会が参加を認めた艇。

3-2 艇のオーナー

- 1) 2019 年度 JSAF 外洋加盟団体の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティにおいて有効な資格を持っていること。

3-3 艇長（スキッパー）

- 1) 2019 年度 JSAF 外洋加盟団体の会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティにおいて有効な資格を持っていること。
- 3) 300NM 以上の無寄港セーリングを経験していること。
- 4) 艇長を含むすべての乗組員の「健康に関する自己申告書」およびレース委員会の定める「自己経歴申告書」を艇長が署名のうえ、提出すること。
- 5) 実行委員会が実施する NoR 9 に規定する 12/28 の艇長会議後に行う横浜海上保安部による安全講習を受講すること。実施の詳細に関しては、別途案内を行う。
- 6) 艇の責任者を含む 30%以上の乗員（ただし 2 名以上）は、レース委員会が 9 月 20 日から 21 日、もしくは 9 月 22 から 23 日の日程で実施するトレーニングを受講

するか、レースのスタート前5年以内に、実行委員会の指定するトレーニングを受講していること。

3-4 乗員（クルー）

- 1) 2019年度JSAFの会員であること。
- 2) 海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティにおいて有効な資格を持っていること。
- 3) オーバーナイトのセーリングを経験していること。
- 4) 乗員の30%以上は、150NM以上の無寄港セーリングを経験していること。

4. 参加申込

4-1 レース参加申込方法

下記メールアドレスへ、2019年2月4日から2019年10月31日までにエントリー費の振込と提出書類【書式1】および艇のプロフィール写真の受領をもって、レース参加申込受付となる。

メール： info@japan-palau-yachtrace.com

4-2 提出書類の期限

1	レース参加費計算書兼振込受領書	(写し) 添付台紙 【書式1】	2019年 10月31日(木)
2	艇のプロフィール写真	メールにてレース 実行委員会へ送信	2019年 10月31日(木)
3	出艇申告書(乗員登録)	【書式2】	2019年 12月15日(日) ※1
4	PHRF申告書(全艇)	【書式3】	2019年 11月30日(土)
5	レーティング証書(IRCディビジョンに参加の艇はENDORSED証書、ORCディビジョンに参加の艇はORC-I証書)	(写し)	2019年 12月15日(日) ※2
6	THE WORLD SAILING OFFSHORE SPECIAL REGULATIONS for 2018 - 2019 for Race Category 1	【書式4】	2019年 11月30日(土)

	Monohulls or Category 1 Multihulls		
7	日本-パラオレース特別規定申告書	【書式 5】	2019年 11月30日(土)
8	保険証書	(写し)	2019年 12月10日(火)
9	乗員のJSAF会員番号	【書式 6】	2019年 12月15日(日) ※3
10	海外の参加者は、自国のナショナル オーソリティの加盟証	(写し) 【書式 7】	2019年 12月15日(日)
11	主催者-競技参加者 契約書	【書式 8】	2019年 12月15日(日)
12	支援艇利用申告書	【書式 9】	2019年 12月15日(日)
13	運行計画書	【書式 10】	2019年 11月30日(土)
14	自己経歴申告書(すべての乗員分を 艇長が提出)	【書式 11】	2019年 11月30日(土)
15	健康に関する自己申告書(すべての 乗員分を艇長が提出)	【書式 12】	2019年 11月30日(土)
16	2019-2020 日本-パラオ親善ヨット レース特別規定で指定する安全講習 の受講証明書	(写し)	2019年 11月30日(土)
17	船舶検査証および裏面に記載がある 場合は裏面	(写し)	2019年 12月15日(日)
18	無線局免許状および無線従事者免許 証	(写し)	2019年 11月30日(土)

※1 出艇申告書(乗員登録)の変更は、帆走指示書に従うこと。

※2 期日以降の提出は、レーティングオーソリティの都合による場合のみ認める。

※3 2019年度JSAF会員番号が間に合わない場合、所属する加盟団体の会員証明書
で代替できる。

※4 各書式は、公式ホームページからダウンロードできる。【書式 2】以降について
は、2月末日までに公開する。

4-3 書類の提出先

PDF もしくは JPEG に変換し、メールに添付して送付すること。

提出先 メール： info@japan-palau-yachtrace.com

4-4 申込期間

申込期間： 2019年2月4日から2019年10月31日（木）

レイトエントリー期間は、下記とする。

2019年11月1日（金）～2019年11月30日（土）

5. ディビジョン分け

5-1 PHRF ディビジョン（全艇を対象）

5-2 IRC ディビジョン

5-3 ORC ディビジョン

※ 参加艇数によりクラス分けを行う場合がある。

※ また、モノハルとマルチハルによるクラス分けを行う場合がある。

※ IRC ディビジョンと ORC ディビジョンのデュアルスコアリングは認められている。

6. レース旗 [NP]

6-1 レース旗はパラオ親善旗とする。

6-2 レースをリタイアした場合には、ただちにこの旗を降ろさなければならない。

7. レースの実施と成立

7-1 5艇以上のエントリーをもって、レースを実施する。

7-2 各ディビジョン1艇以上のフィニッシュをもって、レースの成立とする。

8. 参加費

8-1 レース参加費

1. 艇	エントリー費	350,000 円/艇
	レイトエントリー費	450,000 円/艇
2. 乗員登録費	JSAF 外洋加盟団体会員	15,000 円/人

	JSAF 日本学生外洋帆走連盟会員	10,000 円/人
	上記以外の JSAF 会員および各国のナショナルオーソリティ会員資格者	25,000 円/人
3. デュアルスコアリング追加費	IRC	50,000 円/艇
	ORC	50,000 円/艇
	IRC と ORC	100,000 円/艇
4. 前夜祭/パーティー費	別途公開する。ただし、乗員登録者は無料とする。	
5. 表彰式/パーティー費	別途公開する。ただし、乗員登録者は無料とする。	

8-2 振込期日

上記費用は【書式 1】の提出期日の 2019 年 10 月 31 日（木）までに振り込むこと。

8-3 振込先

日本-パラオ親善ヨットレース実行委員会あて

銀行名 横浜銀行
支店名 三崎支店（551）
口座名義 日本パラオ親善ヨットレース実行委員会
口座種別 普通
口座番号 6045020

※セールナンバーと艇名で振込みをすること。

※振込手数料は参加者の負担でお願いいたします。

8-4 振り込まれた参加費は、返金しない。

9. レース日程

- インспекション-1 2019 年 9 月 1 日（日）～ 12 月 20 日（金）
- インспекション-2 2019 年 12 月 21 日（土）～ 12 月 27 日（金）
- 艇長会議（横浜ベイサイドマリーナ）
2019 年 12 月 28 日（土） 08:00-09:00
- 安全講習会

(第三管区海上保安本部 横浜海上保安部による／横浜ベイサイドマリーナ)

2019年12月28日(土) 09:00-10:00

- バスにて全クルーが移動 (横浜ベイサイドマリーナから横浜大さん橋へ)

2019年12月28日(土) 10:15-11:00

- 出入国手続き (横浜大さん橋)

2019年12月28日(土) 11:00-12:00

- バスにて全クルーが移動 (横浜大さん橋から横浜ベイサイドマリーナへ)

2019年12月28日(土) 12:00-13:00

- 通信講習会 (横浜ベイサイドマリーナ)

※ロールコールなど／各艇の通信責任者を含む最低1名以上参加すること。

2019年12月28日(土) 13:30-14:30

- 前夜祭 2019年12月28日(土) 16:00-18:00

※横浜テクノタワーホテルで実施 (詳細は別途公開する)

- チェックインおよびセレモニー (横浜港内みなとみらい地区)

2019年12月29日(日) 11:00-12:00

- セレモニースタート (ベイブリッジ下を隊列を組んで進行)

2019年12月29日(日) 12:00 (予定)

- スタート予告信号 (横浜ベイサイドマリーナ沖)

2019年12月29日(日) 13:25 (予定)

※レイトスタート：正規のスタート後24時間以内のスタートであれば、これを認める

- タイムリミット 2020年1月20日(月) 15:00

- 表彰式 2020年1月15日(水) 11:00-14:00

※開催地はパラオ共和国を予定 (詳細は別途公開する)

※天候やレースの状況により、日時や場所を変更する場合がある。

10. インспекション

レースの公平さを保持し、オーナーおよび艇長の避けられない責任を喚起するために行われる。

スタート前にインспекションを行う。またレース委員会の判断により、フィニッシュ後に全艇または任意に選択した艇に対して行うことがある。

10-1 インспекション-1

- ①参加艇と日程調整を行い、参加艇ホームポートもしくは近隣にて実施する。
- ②不適合となった艇は、インспекション-2 までに改善すること。

10-2 インспекション-2

- ①参加艇と日程調整を行い横浜港もしくはその近郊にて、確認検査を実施する。
- ②不適合となった艇は、再検査を受けることができる。

10-3 インспекションを行う際には、艇長または責任者を含む 2 名以上の艇関係者が立ち会うこと。

10-4 インспекション-2 で再検査も不適合となった艇は、参加を認めない。この場合でも、レース参加費は返却しない。

11. 公式掲示

2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース公式ホームページを、公式掲示板とする。

公式 HP : <http://www.japan-palau-yachtrace.com>

12. レース本部

12-1 レース本部は、2019 年 12 月 29 日（日）9:00 から 2020 年 1 月 20 日（月）15:00 まで横浜ベイサイドマリーナ センターハウス 2 階の会議室に設置する。ただし、レースの状況によって設置期間が変更する可能性がある。

横浜ベイサイドマリーナ HP : <https://www.ybmarina.com/>

住所 : 神奈川県横浜市金沢区白帆 1 番地

12-2 2020 年 1 月 7 日（火）よりレース終了時までには、現地レース本部をパラオに設置する。パラオでのレース本部の設置場所に関しては、別途提示する。

13. 帆走指示書

帆走指示書は、2019 年 11 月 1 日（金）までに公式掲示に掲載する。

14. コースと距離

14-1 レースコース

横浜港 横浜ベイブリッジ → パラオ共和国

East Lighthouse (East Passage) 付近

(灯台 位置 7°16.9248N、134°27.8760E)

- 14-2 公式距離
1,726 マイル

15. 成績

15-1 PHRF ディビジョン

PHRF によるタイムオンタイムにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

15-2 IRC ディビジョン

TCC によるタイムオンタイムにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

15-3 ORC ディビジョン

タイム オン ディスタンスにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合には、GPH の数値が大きい艇を上位とする。

16. 支援艇

支援艇の使用については、あらかじめレース委員会に申告しなければならない。

17. 停泊地

17-1 横浜港側： 横浜ベイサイドマリーナ

17-2 パラオ共和国側： パラオ共和国 専用泊地

※詳細は、別途、レース委員会から提示する。

18. 参加艇の横浜港入港

参加艇は、2019年12月26日（木）正午（12:00）までに、横浜ベイサイドマリーナの別途指定された場所に入港すること。

19. 通信 [DP][NP]

19-1 ロールコールは、レース委員会が貸与するイリジウム衛星無線により行い、義務とする。

19-2 詳細は、帆走指示書 / 通信規定に記載する。

19-3 どのような通信形態・情報通信機器の使用も RRS41 の外部の援助には該当しないものとする。

20. 賞

20-1 ファーストホーム賞

20-2 PHRF ディビジョンの優勝、準優勝、3 位

20-2 IRC ディビジョンの優勝

20-3 その他、各種特別賞

21. 責任の所在

21-1 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。

21-2 RRS 4 にもとづき、すべての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催、運営、公認、後援、協力、協賛に関する各団体および個人等は、レース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

21-3 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

21-4 レース委員会は不相当と認めた艇および艇長・乗組員の参加を拒否することができる。

22. 保険

艇はレース期間中、以下の付保範囲を持つ海外でも有効な保険に加入していること。

- (1) 賠償責任保険
- (2) 搭乗者死亡・傷害保険
- (3) 捜索救助費用保険

23. 問い合わせ

Eメールのみで対応する。

- (1) 艇名・質問者氏名・日付を明記し、できるだけ箇条書きで問い合わせること。
- (2) 問い合わせ内容と回答は、レース参加各艇連絡責任者に、Eメールにて開示することがある。

宛 先 : 2019-2020 日本-パラオ親善ヨットレース実行委員会

メールアドレス : info@japan-palau-yachtrace.com

公式 HP : <http://www.japan-palau-yachtrace.com>

— 以上 —